



第十二課

時代のキーワード

単語

近代化

斯かる → 斯く（副）

末長く → 永遠に、永久に

重圧

知識人 → 有識者

脅威 → 脅す（他動）：恐れさせて自分に従わせようとする。また、こわがらせる。「ナイフで―・す」 → 脅かす（他動）：①びっくりさせる。おどろかす。「うしろからわっと言って―・す」②言葉や動作などで相手をこわがらせる。おどす。「試験がむつかしいと―・された」

洪水 → 香水

生態系 → エコ

単語

漁業 → 水産 → 山の幸、海の幸

思いも及ばない → 考えもしない → 夢にも思わない

文型

1.～において（N2）

連語、格助詞「に」に動詞「おく（置く）」の連用形の音便の形「おい」と接続助詞「て」が付いたもの]

① 動作・作用の行われる場所・時間などを表す。（デ・ニに相当する）

例：「総会は東京一行う」「明治時代一流行せる思想」

② 事物について，それに関連することを表す。...に関して。

例：「勉強一も，運動一も，彼にかなう者はいない」

精読

1. 「モダニズム」と「ポストモダニズム」は、それぞれどのように定義されているのか。両者には、どのような差があるのか。あなたは、どちらにより支持するのか。その理由について、述べてみてください。
2. 長良川河口堰や三峡ダムの問題をめぐって、あなたはどう見ているのか。